

目次

もっとも機械化を 中島 武... 1

猿沢橋下部のベントくいの施工 瀬端 一男... 3

国産ベントによる基礎工事の実績について 大久保 善弥... 8
(首都高速道路放射3号線第111工区渋谷地区)

名神高速道路羽島工事長間高架橋 山口 素直... 11
基礎くい(アースドリルくい)施工(中間報告) 藤井 博

首都高速道路4号線414,415工区 北条 一郎... 18
高架橋々脚工事実績(カルウエルドくい工事)

東秋川橋脚のカルウエルド基礎の実績について 岩田 益雄... 24

H.W.工法とその施工例 堀内 四知丸... 26

グラビヤー新丹那トンネル貫通

ソレタンシュ社の基礎工法 片瀬 貴文... 29

品川駅構内におけるリバースサーキュレーション 高岡 博... 33
工法試験工事の概要と掘削実績について

国鉄新幹線浦原ずい道(西)薬液注入工事について 林 繁春... 40
安全なるトンネル掘削の1工法 渡辺 益三

スライディングトレンチ工法とその実験結果について 奈須川 丈夫... 46
萬沢 哲雄... 51

〔部会報告〕

ブルドーザ用コロガリ軸受および 技術部会... 56
オイルシールの調査報告(その6) 機素研究委員会

〔文献調査〕

微弱なる地殻脈動(Microseism)による 施工部会... 62
掘削工事の崩壊の予知 文献調査委員会

〔支部便り〕

建設機械発表会開催 九州支部... 63

ニュース 編集部... 64

行事一覧・編集後記 (小竹・高木)... 66

昭和37年「建設の機械化」誌既刊目次一覧

◇表紙写真説明◇

新三菱重工業株式会社製

三菱ベントショベルローダ・ローレン6形

三菱ベントショベルローダ・ローレン6形は、フランスベント社との技術提携により国産化した世界にも類例のない大容量積込機で、次のような斬新な構造と機能をもっている。

- 1) 走行時は4輪の空気タイヤによる。
- 2) 掘削、積込時は機体の底部を接地させ、オタリ装置の油圧シリンダにより機械本体を同装置上を前進させて掘削するため、強力な水平突込力が得られる。
- 3) オタリ装置を使用した場合接地圧が低いため、湿地帯でも作業ができる。
- 4) 後方排出用コンベヤ上には、大量の処理物を積載でき満載した状態で走行できるので作業能率は非常によい。
- 5) バケット操作、オタリ装置はもちろん走行まで、すべて油圧により作動するため、各機構が簡単で、運転および保守も容易である。

主 要 仕 様

自重	約 23,500 kg	走行速度	約 1.4~7.1 km/h
全長	● 10,250 mm	駆動機	形式 三菱 DB 31C 形ディーゼルエンジン 出力 102 PS/800 rpm
全幅	● 3,270 mm	オタリ	推力 34,000 kg ストローク 1,200 mm
全高	● 4,220 mm (バケット最高約 4,630 mm)	接地圧	約 0.83 kg/cm ² (空車時) 約 1.26 kg/cm ² (満載時)
バケット容量	2 m ³		
コンベヤおよびホッパ積込容量	7 m ³ (土砂を積んだまま目的地まで連続排土することができる)		